



CHAPTER

7

Cisco Unified Personal Communicator を使用したメッセージの送信


- [インスタントメッセージの送信、7-2 ページ](#)
- [電子メールメッセージの送信、7-4 ページ](#)

インスタントメッセージの送信



(注) 組織によっては、Cisco Unified Personal Communicator を使用してインスタントメッセージを送信できない場合があります。

手順

- ステップ 1 リスト内の名前をクリックします。
- ステップ 2  をクリックします。
- ステップ 3 メッセージを入力します。
- ステップ 4 **Enter** キーを押します。



- (注)
- 組織によっては、会社のディレクトリや連絡先リストに登録されている一部のユーザにインスタントメッセージを送信できないように Cisco Unified Personal Communicator が設定されている場合があります。
 - メッセージの受信者が Cisco Unified Personal Communicator にログインしていないときでも、[IP Phone Messaging](#) を使用するように設定されている場合は、受信者の Cisco Unified IP Phone にメッセージが送信される場合があります。それ以外の場合、プレゼンスステータスが [オフライン] や [不在] になっているユーザへはインスタントメッセージを送信できません。
 - 優先する連絡手段が [インスタントメッセージ] に設定されている場合は、名前をダブルクリックすることで、コンソール内の任意のリストに表示されているユーザにメッセージを送信できます。
 - 優先する連絡手段が [インスタントメッセージ] と表示されている別のユーザにメッセージを送信するには、**Shift** キーを押しながらそのユーザの名前をダブルクリックします。

関連トピック

- [インスタントメッセージに関する問題、10-25 ページ](#)
- [メッセージ オプションの選択、7-3 ページ](#)
- [メッセージの保存、7-4 ページ](#)

メッセージ オプションの選択

手順

-
- ステップ 1** [コンソール](#) 上部のメニュー バーで、[ファイル] > [設定] の順に選択します。
- ステップ 2** [インスタントメッセージ] をクリックします。
- ステップ 3** オプションを選択します。
- ステップ 4** [OK] をクリックします。
-



ヒント

- メッセージ ウィンドウの上部にあるメニュー バーからオプションを選択することもできます。
 - 現在のインスタント メッセージ ウィンドウに適用されるオプションもありますが、新しいメッセージ ウィンドウを開いたときに適用されるオプションもあります。
 - テキストの書式を変更した場合に、標準の書式に戻すには、[書式] > [デフォルトの書式設定に戻す] の順に選択します。
-

メッセージの保存

現在開かれているインスタント メッセージ ウィンドウ内のテキストを保存できます。

手順

-
- ステップ 1** 保存するメッセージ セッションのメニュー バーで、[ファイル] > [名前を付けて保存] の順に選択します。
- ステップ 2** (オプション) ファイルの名前と場所を変更します。
-

電子メール メッセージの送信

会社のデフォルトとして設定された電子メール アドレス、または選択した相手の優先電子メール アドレスを宛先とした、ブランクの電子メール メッセージを開くことができます。

Cisco Unified Personal Communicator にログインしていないユーザに電子メール メッセージを送信できます。ただし、そのユーザの優先電子メール アドレスは使用されません。

手順

-
- ステップ 1** 名前を右クリックします。
- ステップ 2** [電子メールの送信] を選択します。
-